

リスクマネジメント 市民満足度の向上へ



自民党・市民クラブ 尾澤 しゅう

①災害時にこそ、正確な情報の安定供給を求め
質問：災害時に市ではホームページ等を使用し、様々な情報発信をしていく。現在、市ホームページは市民から多くのアクセスがあった場合、ホームページを閲覧がしにくい状況やサーバーが落ちるような可能性がある。市は民間の情報通信事業者と協定（アクセス負荷を軽減するサービスがある※無償）を結び通信障害が起きるリスクを極限にまで下げるべき。

答弁：ホームページの通信障害に対してかなり有効な手段であると考えている、担当部署と調整・協議して検討して参りたい。

②小中学校における楽器不足の解消へ

質問：近年、小中学校で吹奏楽が盛んです。子ども達は市内の数々のイベントで出演しています。イキイキとした顔で演奏する子ども達にどの会場でも拍手喝采です。しかし、現場では楽器が不足している。このように特色ある教育や学習に対し市と教育委員会はしっかりと財政面でも支援していくべきと考える。

答弁：市では brass band、吹奏楽を教育面からも推奨していきたい。御意見を承りましたので、平成27年度予算の中で考えたい。

③弁天通りの渋滞解消に向けて

質問：西町3丁目、5丁目の交差点で右折車両に起因する渋滞が発生している。特に朝夕は車両が集中し混雑するとの声が地域の方々からある。当該地域の道路整備や交差点改良などを行い、渋滞解消に向けて取り組んで頂きたい。

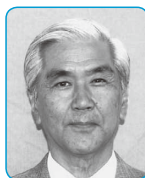
答弁：本年度に当該交差点の交通量調査を行い、その結果が3月に出来ます。それをもって検討致します。また、地元の方々の声もお聞きして参りたいと考えています。

④IT化の推進

質問：紙や印鑑で行ってきた行政手続きや情報公開が行政のIT化を進めることにより時と場所を選ばずに行うことが出来るようになる。市民がどのような行政サービス向上を求めているかをしっかりと調査、把握してIT化を進めるべき。

答弁：しっかりと調査してIT化進めていく。

防犯カメラ導入の 個人情報保護対策は十分か



無党派（護憲市民） 釜我 健二

釜我＝教育委員会として平成27年度に各小学校の通学路に5台ずつの防犯カメラを設置する考えが示された。しかし、市の「防犯カメラの適正な運用に関する基準」では、導入するには「情報公開・個人情報保護審議会の意見を聴かなければならない」とされている。また市の「小中学校防犯カメラの適正な運用に関するマニュアル」では「学校敷地外への不特定の第三者に対する撮影は行わない」と厳しく個人情報収集に制限を設けている。教育委員会は、まずは「審議会」の意見をよく聴くとともに制定すべきルールはどうあるべきか再検討すべきだ。

教育長＝市の「基準」に抵触するとの指摘なので、ご指摘を重く受けとめ、基準等にのっとり

て手続きをしっかりと踏んで行っていきたい。

指定管理者制度を市民目線で総括すべき

釜我＝この間、指定管理者制度が導入された施設で様々なトラブルや事件等が発生してきた。また、事業者も行政側も協定書・仕様書を読んでいないのでは、と思われる事態さえ起きている。指定管理者制度の運用指針の見直しだけでなく、施設毎の制度導入の是非も含め抜本的に市民目線に立った全体的な総括をすべきだ。

市長＝指定管理者に任せるのではなく、市が責任を持つ市の仕事であるとの意識が必要だと思う。利用者の意見を把握して課題を解決するために関係部署で打合せ会を持った。今後、指定管理者全体を束ねる担当部署を設けて改善を図る。

公民館運営審議会一本化後の対策は

釜我＝公運審を一本化すれば各地区の市民の知恵と力をどう結集するかが課題となる。この点を教育委員会としてはどう考えているのか。

教育長＝館長と職員だけの公民館運営は本来の姿ではない。地域住民と一緒に運営するための「サポート会議」を立案しているところだ。

生ごみ堆肥化の推進で生ごみ減量の目標達成を

釜我＝今後のごみ減量のポイントは生ごみ堆肥化だ。取り組みを強化して減量目標の達成を。
環境部長＝27年度は小学校区2校で生ごみ回収を始める。目標達成に努力していきたい。

大型開発優先 市民に負担を押しつける市政



日本共産党国分寺市議団 中山 こう

《市民活動を後退させる公共施設の有料化は中止を》

問) 国分寺駅北口再開発には200億円もの市税を投入しながら、市民にはあの手この手で負担を増やしていく。公共施設の有料化はまさにその典型。公共施設での市民活動の意義をしっかりと捉えて守っていくのが市の立場ではないのか。
政策部長) 市民活動がコミュニティに寄与し、生きがいなどに通じていることは理解している。しかし、受益者負担の適正をどう考えるのか、議論する必要がある。

*有料化によって、市の財産ともいえる市民活動を市が自ら崩そうとしている。有料化ではなく、公共施設での市民活動をより発展させる取り組みに力を入れるべき。

《利便性・安全性確保の視点で西武恋ヶ窪駅東口開設を》

問) 恋ヶ窪駅東口について、以前から地元住民のみなさんを中心に開設を求める声が今なお強くある。市として開設の方向を固め、西武と改めて協議すべき

都市建設部長) 開設の費用負担の整理が難しい課題だが、踏切の安全性の向上につながることから継続して西武鉄道と協議する。

市長) 安全対策として東口ができればいいと思う。西武鉄道に要請していく。

《緑地の適正な管理を》

問) 熊野神社北側の恋ヶ窪用水路周辺緑地を市は公有化をめざして手続きを進めている。その緑地の管理について、緑地西側の道路に枝などが大きく越境している。さらに、当該部分については、剪定などの一定規模の整備は数年間にわたりしていない。適正な管理といえるのか。
都市建設部長) およそ3年に一度、規模の大きな整備をしている。当該地においては来年度実施したいと考えている。

*その他、放課後子どもプランにおいて、教育委員会の保護者への対応の改善を求めた。

切実な住民要求の実現を 介護の水準維持を



日本共産党国分寺市議団 岡部 宏章

＜内藤地域にぶんバスを＞

岡部：(市内の) 公共交通不便地域を全て解消するという考え方でいくのか。

都市建設部長：現在解消されていない地域は大きく3地域という認識で、ぶんバスを北町・万葉・けやきの3ルートを検討を進めている。

岡部：内藤地域は市役所や福祉センターから遠く、交通手段が無い。高齢の方を中心に買い物など生活するにも不便な地域、と声が寄せられている。日吉町ルートの一部を変更して、内藤地域にもぶんバスを。

都市建設部長：道路法の車両制限令に基づく道路幅と、多喜窪通りを運行するとなると既存の路線バスとの競合という2つの理由で難しい。

一方、内藤地域の公共交通不便地域は「詳細に見ますと全面的に解消されている状況ではない」という答弁がありました。

＜西国分寺駅東口開設の早期実現を＞

岡部：前回の私の質問から検討を進めたか。

都市開発部長：市が費用を持つことになるので財政的に大変厳しいこと、(駅北東地域への出入口を造るには) 都市計画がまだ改正されていないという2つの問題がある。必要性は充分認識している。市だけの問題ではなく、都やJRにもこの状況を知ってもらうことも大切。

岡部：過去の話になるが、費用について都と住宅関連業者と市が3分割して負担する案もあったと聞いている。その計画は棚上げになってしまったという経緯があるが、そうであればゼロからではなく仕切り直しすることも可能では。
都市開発部長：幾らかかるかの試算は行なったことがあるが、負担のルールづくりについては記憶にない。経済的な問題だけではなく、改札口を設置となると市の責任が発生する。

岡部：長期総合計画に既に載っている問題。放置するのでなく実現のために進めるべきだ。

※ 介護保険制度の改正についても質問し、要介護認定を申請する権利を奪うような姿勢は取らないことや、一般財源も活用することで現行サービスを維持することを市に求めました。

北口再開発の市民負担は 200億→463億超



日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

幸野◆国分寺まつりへの政治介入について◆九条の会やBye-Bye原発の会、ちょっと待って原発の会が「政治的意味合いのある団体」だとされて、出店できなかった。政治的意味合いのある団体を制限する文言の根拠は何か。

部長(根拠は一切答えず) 実行委員会による判断、市は政治介入していない。(と繰り返す)

幸野昨年市議会において一部の議員が「特定の政治的考えのブースがあるまつりへの補助金支出はふさわしくない」と質問し、市が「御指摘の趣旨に沿う対応を検討する」と答弁し、
次ページに続く▶